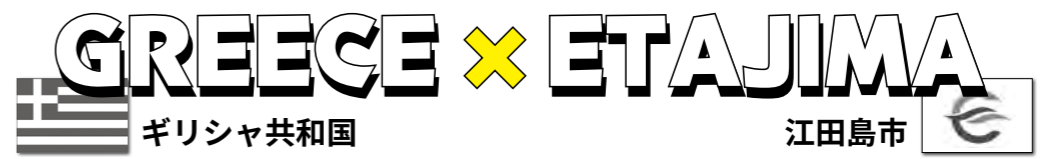




1 パネル展示を見る来場者 2 デミトリオス・カラミツオス-ジラス閣下 3 大柿市民センター入口では横断幕でお出迎え 4 大使とマルガリタ・マヴロミハリス夫人のトークショー。TSSの梶谷羽奈アナウンサーが聞き手となりました。大使「江田島市は愛すべき市。平和な雰囲気があり、人々の温かさを感じている。特に呉特別支援学校江能分級や、漁船の景色が印象に残っている」夫人「初めて訪れたが、景色がよく市民の温かさを感じている。呉特別支援学校江能分級の生徒の姿に感動し、また、三高山砲台跡の夕日はとても美しかった」5 本格ギリシャ料理『BaKuRo』スタッフによるギリシャ料理教室 6 オリーブの葉のしおり作りでは、夫人が参加者と触れ合う一幕も。7・8 ギリシャやオリーブにちなんだ出店も。9 地元出身の足利水月さんのヴァイオリンと、山本理奈さんのピアノのミニコンサート 10 津島織物製造では伝統工芸の紙布の製造工程を見学 11 呉特別支援学校江能分級では児童・生徒と交流後、記念撮影 12 三高山（砲台跡）からの景観を眺める

ギリシャ共和国との国際交流事業



オリーブを通じて交流を深める。 ギリシャ博を開催

本市は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会でギリシャ共和国のホストタウンに登録されたことを契機に、同国と交流を始めて3年目を迎えます。今年度は、駐日ギリシャ共和国特命全権大使のデミトリオス・カラミツオス・ジラス閣下とマルガリタ・マヴロミハリス夫人を招き、9月9日(土)、大柿市民センターで『ギリシャ博』を開催。300人を超える来場者で賑わいました。ステージでは、大使と夫人のトークショーのほか、地元出身の足利水月さんのヴァイオリンと、山本理奈さんのピアノのミニコンサートがありました。また、本格ギリシャ料理『BaKuRo』スタッフによるギリシャ料理教室や、オリーブオイルテイasting、グルメコーナーなど、来場者は楽しみながらギリシャを学ぶ1日になりました。

前日の9月8日(金)には、大使夫妻は市内を見学。呉特別支援学校江能分級で、オリーブに関する子どもたちの発表を聞いたほか、紙布の製造を行っている津島織物製造(株)、三高山(砲台跡)を訪れました。

今後も、本市とギリシャ共和国は、共通の特産品であるオリーブを通じて交流を深めていきます。